

事業番号	07 03 07	事業改善シート (26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	観光おもてなし推進事業費			担当課	部局	観光部	
総合5か年計画	プロジェクト	2-1-1、2-2-2 農山村産業クラスター形成プロジェクト 9-2-4 信州ブランド確立プロジェクト		課・室	観光誘客課		
	施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興 1選ばれる観光地域づくり		E-mail	<a href="mailto:kankoshin@pref.nagano.lg.jp">kankoshin@pref.nagano.lg.jp</a>		
				実施期間	H23 ~ H29		

## 1 事業の概要

目指す姿	信州のすみずみまで“おもてなし”で満たす、県民総参加の「ずく出し！知恵出し！おもてなしプロジェクト」を引き続き実施し、「おもてなし」実践リーダーの育成等を行うことにより、顧客満足度の向上、再来訪の促進を図り、2020年(東京オリ・パラ開催時)に「日本一のおもてなし県」を実現する。																				
現状(予算編成時)	○長野県全体の観光地に対する総合満足度(大変満足・7段階評価の最上位)は29.0% ○飲食・物販施設及び交通機関等においての観光地でのおもてなしに対する満足度(大変満足・7段階評価の最上位)が低く、20.0%に満たない。 ○未来塾修了生が地域や企業の信頼を獲得し、取組みを進めるためには塾長等による人的支援等が必要。																				
県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施：検討中	【左記の説明、根拠法令等】 県民や県内事業者などの参加による、全县を挙げての事業実施であるため。																			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)																				
	「長野県観光地満足度調査」において ・「観光地でのおもてなしに対する満足度」の全業種で「大変よかった」を20%以上																				
	② 事業内容 (単位:千円)																				
	項目	実施方法	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">H26事業実績</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">観光おもてなし推進事業</td> <td rowspan="2">直接委託</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>おもてなし向上を牽引するリーダーを養成するための「信州おもてなし未来塾」を実施。</li> <li>県民に相手の立場になって行う「おもてなし」について考えていただくため、「おもてなし宣言」の登録を募集。</li> <li>他の模範となる「おもてなし」の取組みや優れた功績等を掘り起こし、表彰する「おもてなし大賞」の表彰。など</li> </ul> </td> <td>18,936</td> <td>18,315</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18,936</td> <td>18,315</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	H26事業実績		H26	H27			(当初)	(決算)	観光おもてなし推進事業	直接委託	<ul style="list-style-type: none"> <li>おもてなし向上を牽引するリーダーを養成するための「信州おもてなし未来塾」を実施。</li> <li>県民に相手の立場になって行う「おもてなし」について考えていただくため、「おもてなし宣言」の登録を募集。</li> <li>他の模範となる「おもてなし」の取組みや優れた功績等を掘り起こし、表彰する「おもてなし大賞」の表彰。など</li> </ul>	18,936	18,315	0	合計	18,936	18,315	0
H26事業実績		H26	H27																		
		(当初)	(決算)																		
観光おもてなし推進事業	直接委託	<ul style="list-style-type: none"> <li>おもてなし向上を牽引するリーダーを養成するための「信州おもてなし未来塾」を実施。</li> <li>県民に相手の立場になって行う「おもてなし」について考えていただくため、「おもてなし宣言」の登録を募集。</li> <li>他の模範となる「おもてなし」の取組みや優れた功績等を掘り起こし、表彰する「おもてなし大賞」の表彰。など</li> </ul>	18,936	18,315	0																
		合計	18,936	18,315	0																

事業	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
		前年度繰越			
予算額	当初予算	697	29,704	18,936	0
	補正予算	-398		3,068	
	合計(A)	299	29,704	22,004	3,068
	一般財源	299		670	
Aの財源	県債				
	国庫支出金			3,068	3,068
	その他	0	29,704	18,266	0
	決算額(B)	299	29,703	18,315	
概算	職員数(人)	1.00	1.50	1.50	1.50
	概算人件費(C)	8,258	12,387	12,387	12,387
	概算事業費(B(A)+C)	8,557	42,090	30,702	15,455

項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
「ずく出し！知恵出し！おもてなし」宣言登録状況	—	2,000件	2,199件	達成	3,000件
おもてなし人材の育成人数	—	40人	37人	未達成	40人
観光地でのおもてなしに対する満足度	17.5%	20%以上	—	—	20%以上
塾修了生及び塾生による地域でのおもてなし実践者数増加	—	1,140人	1,447人	達成	5,000人

目標に対する成果の状況	おもてなし宣言については、目標の2,000件を達成。 おもてなし人材の育成においては、信州おもてなし未来塾の塾生38名のうち、修了した者が37名。 満足度については、平成26年度において調査を実施しておらず、平成27年度において調査を実施する予定。
-------------	--

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	信州おもてなし未来塾を引き続き開講し、おもてなしに係る人材の育成に取り組むとともに、県民に広くおもてなし向上の活動を広げ、2020年の東京オリ・パラ開催時までに「日本一のおもてなし県」を目指す。